

古河電気工業(株) 第 204 回定時株主総会 主な質疑応答録 (要旨)

※本総会では、総会会場でお受けしたご質問とは別に、事前にインターネット上でお受けした 2 件のご質問についてご説明いたしました。

日時：2026 年 6 月 26 日（金） 10：00～10：43

Q（事前質問）： 当社の株価水準について

A： 株価については、多くの株主様が関心をお持ちであると認識しているが、株価は様々な要因で変動するものであり、直近におけるその妥当性等について発行元として何等か発言することは差し控える。他方、一般論ではあるが株価は中長期的な企業価値を反映するものとも考えている。当社グループとしては、「古河電工グループ ビジョン2030」実現に向けて、社会課題の解決を通じた価値創造および経営基盤の確立をはじめとする経営上の重要課題に取り組み、企業価値の持続的な向上を図るとともに、適時・適切な情報開示や対話の充実により、市場からの理解と評価の向上に努めていく。

Q（事前質問）： ジェフユナイテッド市原・千葉への支援について

A： 当社は、ジェフユナイテッド市原・千葉への出資を通じて、地域社会との共生および企業ブランド価値の向上を目的とした取組みを行っている。トップチームは昨年 12 月に J1 へ昇格し、より高いステージで挑戦を続けていることは大変喜ばしいことである一方、先日終了した Jリーグ百年構想リーグでは J1 で最下位という厳しい結果となった。今後については、J1 で勝ち抜き優勝を狙えるチーム、更にはアジアクラブチャンピオンを狙えるチームに成長していくための支援を継続していく。また、トップチームの成績向上ばかりでなく、例えばアカデミーやジェフユナイテッド市原・千葉レディースの活動への支援、地域における貢献活動への支援も継続して行い、地域社会との共生および企業ブランド価値の向上を図っていく。

Q： 今後の M&A 等を含む成長戦略について

A： 今後の成長戦略については、本年 5 月 19 日に公表した「古河電工グループ ビジョン2030」実現に向けた経営方針のとおり、2030 年に向けて総額約 6,500 億円の投資を計画しており、その約半分を、当社グループが注力し、かつ強みを有しているデータセンタ事業領域へ重点的に配分する方針である。また、M&A 等については、成長力強化等を目的として、引き続き積極的に活用していきたいと考えている。グループ再編等の計画については、現時点で具体的に説明すべき段階にはないが、事業ポートフォリオの見直しを不断に実行し最適化を図る方針である。

以 上